

お客様用 取扱説明書

日本消防検定協会 鑑定合格品 定温式住宅用火災警報器 熱感知方式（定温式）



「住宅品質確保促進法」対応

まろくん

FSL011-ASN

「100V用・移報付」

製品を正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、この取扱説明書は保証書を兼ねています。お読みになった後は、いつでも製品の不明点を解決できるように大切に保管してください。

NOHMI

安全上のご注意

安全にお使いいただくために、下記の ⚠️ 警告 ⚠️ 注意を必ずお守りください。

警告 ⚠️ この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷や傷害を負うか機器の機能に重大な影響を及ぼす可能性が想定されます。

注意 ⚠️ この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負うか機器の機能に悪影響を及ぼす可能性が想定されます。

⚠️ 機器を分解・改造しないでください。感電・故障・発火の原因となります。

⚠️ 停電して警報器の交流電源灯（緑）が消灯している場合は、本機は使用できません。

警告 ⚠️ この商品の取付け、取外しは電気工事士の資格が必要です。

注意 ⚠️ 携帯電話、無線機などを近くで使用すると、誤動作の原因となることがあります。

注意 ⚠️ お手入れの際は、警報器本体を水洗いしないでください。また、ベンジンやシンナーを使用しないでください。故障の原因になります。

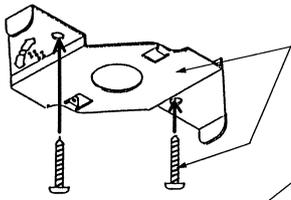
商品の概要

- ・この警報器は日本消防検定協会の試験に合格した鑑定品ですが、消防法に規定された「自動火災報知設備」には代用できません。
- ・この商品は、火災の熱をキャッチして警報音で知らせる住宅用火災警報器です。消火装置や火災防止器ではありません。
- ・お取り付けいただいた部屋などの部分的な警戒になりますので、万一の火災に対してより効果を発揮させるためには必要に応じて、複数の場所にお取り付けいただくことをおすすめいたします。

使用上のご注意

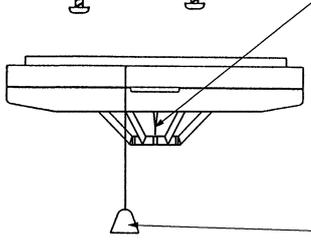
- ・この警報器は住宅用火災警報器ですので、他の用途には使用しないでください。
- ・この商品は消火装置や火災防止器ではありません。したがって、火災による被害に対して責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・停電時およびブレーカーが切れている場合は警報音は鳴りません。交流電源灯が点灯しているか時々確認してください。
- ・殺虫スプレーなどを本体に直接かけないでください。
- ・熱感知部（サーミスタ）にさわらないでください。
- ・この警報器は精密に調整されていますので、本体内部を分解したり改造しないでください。
- ・警報器のすき間に針金などを差し込まないでください。
- ・警報器に水などがかからない様にしてください。また、雨水のかかる場所、お風呂などのように高湿度環境または水蒸気の発生する場所には取り付けないでください。
- ・この警報器は熱をキャッチして警報を発しますが、次のような場合は火災を感知できないことがあります。
 - ・爆発的な火災
 - ・火の回りが早い火災
- ・この警報器は警報音をその場で発します。そのため次のような場合は警報音やブザーが聞こえないことがありますので、注意してください。
 - ・薬、アルコールなどを飲んでの就寝中
 - ・テレビやステレオなどの音大きい場合
 - ・エアコン、洗濯機、自動車などの騒音大きい場合
- ・毎月1度、点検ボタンを押して「ピー」という警報音が鳴ることを確認してください。旅行などで家を留守にした後も同様に点検ボタンを押して警報音が鳴ることを確認してください。

各部の名称とはたらき



取付金具、取付ねじ
警報器本体を天井または壁に取り付けるために使用します。

熱感知部
このサーミスタで熱を感知します。



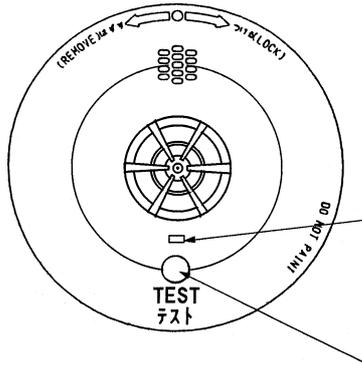
警告
熱感知部（サーミスタ）には、絶対に手をふれないでください。正常に作動しなくなるおそれがあります。

警報音停止ひも
鳴動している警報音をとめるときに引きます。

注意
鳴動中に警報音停止ひもを引いた場合は、再度熱を感知しても5分間は作動しません。

交流電源灯（緑色）
電源が入っている場合、点灯します。

点検ボタン
警報音の作動確認時に押します。



お手入れ方法

注意
お手入れの際は、警報器本体を水洗いしないでください。また、ベンジンやシンナーを使用しないでください。故障の原因になります。

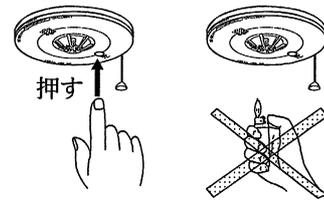
年に2～3回、化学ぞうきんまたは中性洗剤を浸して十分に絞った布で本体の汚れを拭き取ってください。この際、熱感知部に触れない様、注意してください。



定期点検のお願い

警告
・点検時、ライターなどの炎を使わないでください。警報器の故障ばかりではなく、火災の原因になります。
・点検作業時は、安定した台に乗って行なってください。転倒してけがをするおそれがあります。

定期的に（1ヶ月に1度）点検ボタンを押し、作動点検を行い、警報音が正常に鳴ることを確認してください。



警報器の作動確認



交流電源灯（緑色）
交流電源灯（緑）の点灯確認後、点検ボタンを10秒位押し続けて、「ピー」という警報音が鳴ることを確認してください。手を放せば数秒後に鳴りやみます。なお、鳴動中に警報音停止ひもを引いた場合は、再度熱を感知しても5分間は鳴動しません。

注意
機器を分解・改造しないでください。感電・故障・発火の原因となります。

警報器の作動

1. 熱を感知すると

火災警報器が「ピー」という警報音を発して、火災を知らせます。直ちに現場を確認して、消火などの必要な処置を行ってください。



2. 警報音の止め方

警報音停止ひもを引いてください。警報音が止まります。なお、警報音の停止と同時にタイマが作動しますので、再び熱を感知しても5分間は警報音が鳴りませんので、ご注意ください。

アフターサービス

- この商品には保証書が付いています。お買い上げの販売店で所定事項を記入し、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。万一故障した場合は、内部機構をさわらずにお買い上げの販売店に修理をお申しつけください。保証規定により修理いたします。
- アフターサービスについてご不明の場合、その他当社製品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店が能美防災(株)にご連絡ください。

故障かな？と思ったら

警報器の症状とその原因、対処について下表に示します。下記の対処を行っても直らない場合は、販売店までご連絡ください。

症 状	原 因	対 処
1 点検ボタンを押し続けても警報音が鳴らない。	・元電源（ブレーカー等）が入っていない。	・元電源（ブレーカー等）を確認し、電源を入れてください。
	・警報音停止ひもを引いてから5分間経過していない。	・5分後、点検ボタンを押してください。
2 火災でないのに警報音が鳴る。	・火災以外の熱（料理中の熱、ストーブやガスコンロの熱、直射日光などによる熱など）を警報器がキャッチした。	・熱感知部周辺の温度が下がるまでお待ちください。 [上記の対処を行っても警報音が鳴りやまない場合は、元電源（ブレーカー等）を切り、販売店までご連絡ください。]

保証規定

- 保証期間内（お買い上げ日から1年間）に、正常なご使用状態において万一故障した場合には、無料で修理いたします。
- 次のような場合は、保証期間内でも有料になります。
 - ①保証書のご提示がない場合
 - ②使用上の誤り、不当な修理や改造による故障および損傷
 - ③お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障や損傷
 - ④火災、地震、水害、異常電圧、公害、指定外の電源使用（電圧・周波数）およびその他天災地変等による故障や損傷
 - ⑤保証書の所定事項の未記入や字句が書換えられた場合
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
 (This warranty is valid only in Japan.)

仕様

型 名	FSL011-ASN
種 別	定温式住宅用火災警報器
鑑定型式番号	鑑ケ第8～7号
感知方式	熱感知方式（定温式）
定 格	AC100V、50mA
電 源	AC100V、50/60Hz
消費電流	約40mA（監視時・警報時）
音 量	1mにて70dB以上
外形寸法	φ122mm×42mm
質 量	約200g（取付金具を含む）
移報端子	1組・無電圧移報（定格DC24V、1A）
使用温度範囲	0℃～40℃
復 旧	自己復旧方式

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

保証書

型 名	FSL011-ASN
保証期間	お買い上げ日より1年間
お買い上げ日	年 月 日
お 客 様	ご住所 〒
	お名前
販 売 店	住所
	TEL

- この商品は、厳密な品質管理および検査を経てお届けしたものです。
- お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、保証規定によりお買い上げの販売店がお受けいたします。
- ※ 修理に際しては、お買い上げの販売店に必ずこの保証書を提示の上ご依頼ください。
- ※ この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

NOHMI 能美防災株式会社

本社 〒102-8277 東京都千代田区九段南4-7-3
 TEL (03) 3265-0211 FAX (03) 3263-4948